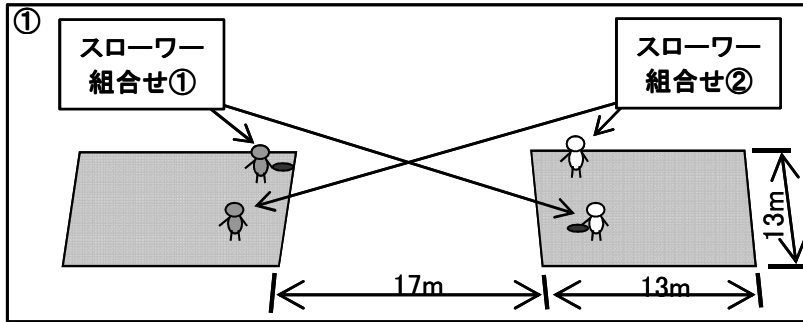
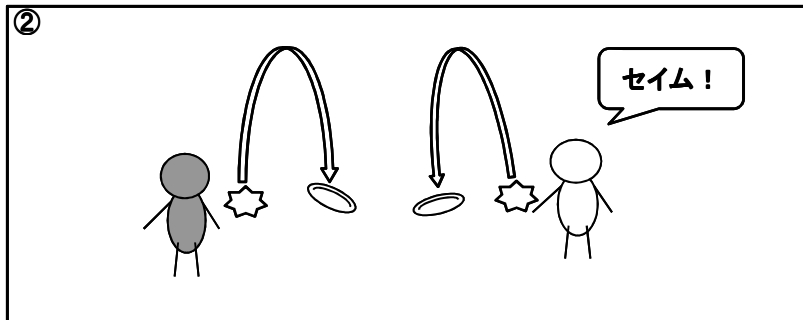


D.D.C. 主な競技ルールの説明 (正式ルールの一部です)



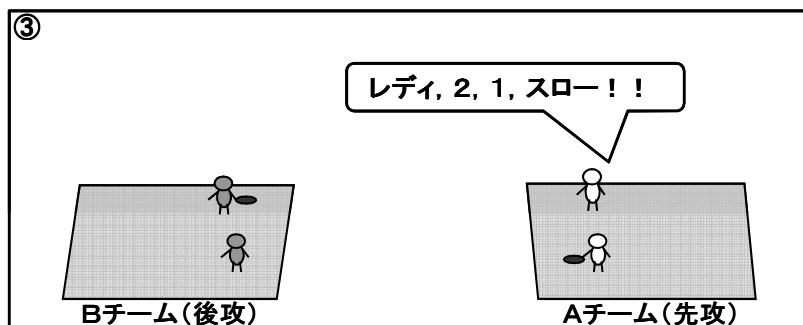
①コート

13m四方のコートを17m離して設置します。それぞれのコートに2名ずつ、ディスクをそれぞれ1枚持ちます。主に5点ごとにチェンジコートします。15点先取、21点先取など大会により、得点方式は様々です。1セット、3セットなど、セット数も異なります。スローワは組合せが一定になるように交互に投げます。



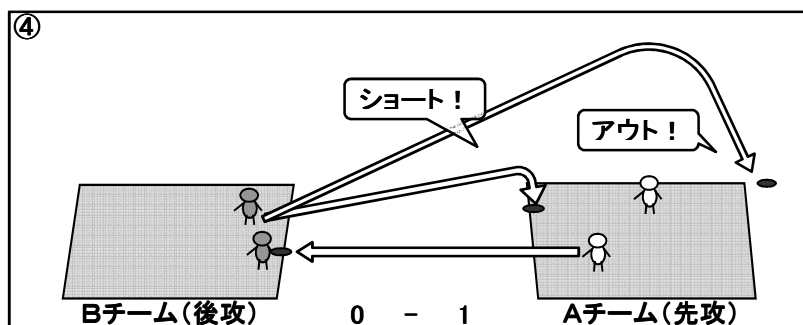
②フリップ

試合の進行やコートの位置に関し、試合前にあらかじめ決めておきます。じゃんけんをして、勝った方がコール係です。2人同時にディスクを高く弾いて、コール係が2枚の組合せを当てます。「セიმ」: 表&表、裏&裏
「ディファレント」: 表&裏
当たった場合は、コート の位置か、先攻後攻を選べます。はずれたら相手が選択権を得ます。



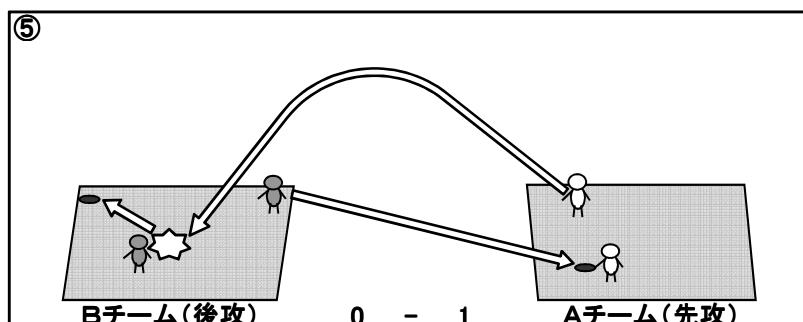
③サーブ

先攻チームのサーバーではない人がコール。まず『先攻』-『後攻』の順序で得点を言う。後攻チームに得点の確認が取れたら、『レディ, 2, 1, スロー!!』とコール。『スロー』コールと同時に両チームスローする。



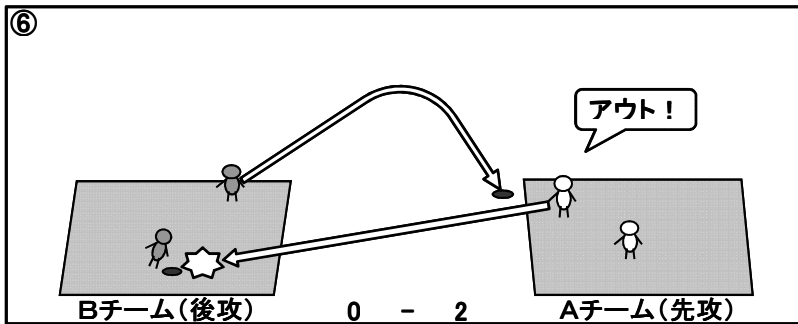
④得点(その1)

自チームのスローを相手がキャッチし、相手チームのスローがO.B.に落ちるか、コート内落下後にO.B.まで転がった場合、1点入ります。(ライン上もアウトです!)



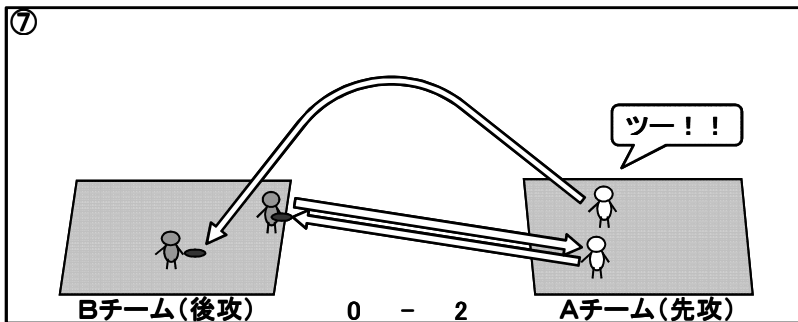
⑤得点(その2)

相手チームのスローをキャッチし、自チームのスローを相手チームがキャッチミスした場合、1点が入ります。



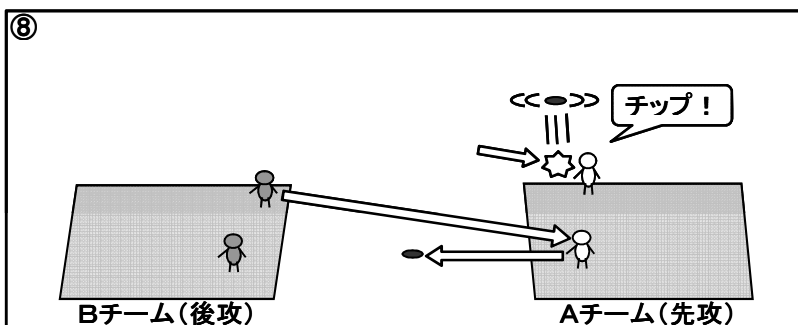
⑥得点(その3)

相手チームのスローがアウトになり、自チームの投げたスローを相手がキャッチ出来ない場合は、2点入ります。



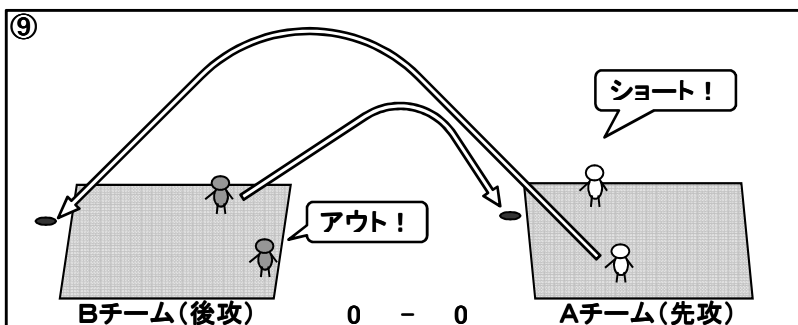
⑦得点(その4)

1人が滞空時間が長いスローを投げ、その間に相手チームのスローをキャッチし速いスローを投げます。相手チームが2枚同時にディスクをキャッチすると、2点が入ります。2枚同時にキャッチしたのを見たら、「ツー！」とコールします。オブザーバーがいる場合は、「ダブル！」と判定します。



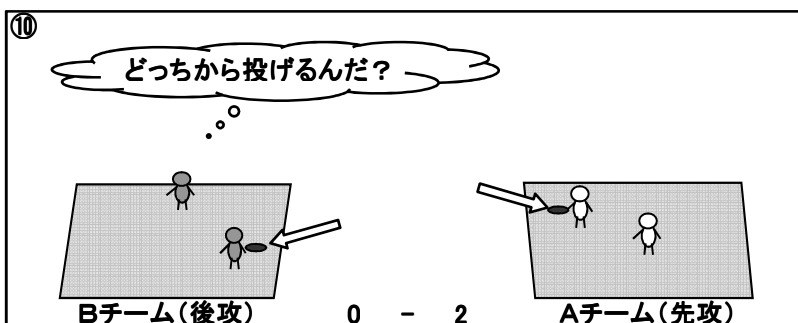
⑧チップング

ダブルを狙われた際、先に飛んできたディスクを1人がチップング。ディスクが浮いている間に、もう1人がキャッチ&スローをすれば回避できる。両手でのチップングも可能だが、ディスクの表と裏を同時に触ってはいけない。



⑨ドロー

両チームのスローがアウトになるか、両チームともキャッチミスをする、ドローになります。ドローの際は、両チーム得点入らず、スローワー交代して再スローです。



⑩お見合いになったら...

両チームともキャッチした後、お互い投げれずにお見合い状態になった場合は、先攻チームから投げるようになります。